

ひとりのため  
みんなのため



2011年11月号  
No.82



# 大洲市 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1  
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295



## いつまでもお元気で!

9月18日・19日 市内それぞれの地区で敬老会が開催されました。



長浜地区敬老会の様子



河辺地区敬老会の様子



九月十九日の敬老の日を迎えて、各地区でたくさんの方をお迎えして敬老会が盛大に開催されました。

長浜地区では、長浜保育所の子どもたちによる元気いっぱいのダンスや地元筝曲グループ等による演奏や歌が披露され、出席された皆さんには笑顔で楽しく過ごされました。

河辺地区では、河辺地区で最もご長寿の方、米寿や金婚式を迎えた方々に記念品が贈られたり、各公民館分館の皆さんによる趣向をこらした演芸や劇が披露され、明るく賑やかなお祝いの席となりました。

めでたくこの日を迎えた皆さまの今後益々の「長寿を」祈念いたします。

平成二十三年度 夏休み  
ワークキャンプ  
福祉ボランティア体験



今年の夏も、十八名の中学生や高校生が夏休みを利用して大洲市内の福祉施設でのボランティア体験を行いました。

その中の体験記を紹介します。

### 将来の夢に一歩ずつ



肱東中学校  
三年

中野 亜友未

三度目となつたワークキャンプ。

今年は、希望ヶ丘荘に一日間お世話をになりました。希望ヶ丘荘には、六年生の時から何度も交流させていたのですが、ほんの数時間でした。今年は、実習の時間が長く施設の方々とゆっくりと交流がで

きました。

私も、祖母と一緒に暮らしていく分かっていたつもりでしたが人それ自身が老化や障害の重さや箇所が違う人に合った介護の仕方を実習し体験することができました。中に

は、上手く喋れない方もいて私は何をしたら良いか分からず戸惑つたら、その場に居た職員の方が対応の仕方を教えてくださいました。心

で相手の気持ちを読み取り対応することが大切だとと思いました。一日目に認知症の方に対する接し方を学びました。例えばお風呂飯をついさつき食べただばかりですが、食べたことを忘れている時には、否定せず、「今、お腹空いてない」「もう少し待ってよ。」という対応の仕方を教わりました。

その方の意見を大切にし、優しく声掛けをすることが大切だと思いました。希望ヶ丘荘の職員の方が心がけていたりとは、「将来、自分が利用したいと思える施設にしたい」ということでした。

私もいすれ年をとり誰かからのお世話をなると思います。その時に、自分がお世話をされる身になつて私もお世話したいです。

家でも祖母の身になつて、何をされると嬉しいかを考え家族として支え暮らしていきたいです。

### ワークキャンプに参加して



帝京第五高等学校  
三年

加賀城三幸

今回、多くのことを体験させていただきました。ただいました施設・職員の方々、社協のみなさん本当にありがとうございました。

丘荘という特別養護老人ホームで二日間、うちわ作りをして利用者の方たちと触れ合ったり、さまざまな形態をした食事を試食してみたり、車イス体験をしたりと色々な体験をしました。私は現在、看護科に通つており病院実習では高齢者や認知症の患者様とお話しする機会が何度もありました。しかし、このような食事を試食したことでも、いつも普段通りとしているため触感もほとんどなく、普段普通の食事をしている私にとっては、とてもおいしいとは思いませんでした。しかし、このように通の食事ができることがわかったことを実感することができました。実際に食べてている方の気持ちを理解したことでこれから病院実習では患者様の気持ちになつてより良い看護や食事介助ができると思います。

ワークキャンプでは、日頃関わることのない他校の生徒とも交流を深め、夏休みの良い思い出が出来ました。三日間福祉について学び、今まで以上に高齢者や認知症の方への関心が高まりました。今回の体験を通して学んだことを今後の看護の勉強や実習に生かしていきたいと思います。

施設の食事を試食する体験では、常食や飲み込む力が低下した方でも食べられるように作られたソフト食

やミキサー食など特別な食事を試食しました。どの食事も利用者さんたちが少しでも安全においしく食事ができるように工夫されていました。ミキサー食などは病院で患者様が食べているところを見ていたけれど、今まで実際に食べたことがあります。ミキサー食などは病院であります。

## ふれあいキャンプ・イン・正山

平成二十三年八月二十八日(日)、正山自治センターにおいて「ふれあいキャンプ・イン・正山」を開催しました。このキャンプは、大洲市ボランティア連絡協議会が地域の人たちや子どもたちとのふれあいを通しボランティアについて知つてもらおうと毎年開催しているもので今年は約六十名の参加をいたしました。

今回のキャンプでは、子どもたちと一緒に大勢の地元社会人の方たちにも参加をいただき、地域ぐるみでボランティアの面白さを感じてもらうことができました。

大洲市ボランティア連絡協議会では、今後もこのような「ふれあいキャンプ」等の催しを通して、より多くの方々にボランティアでの新しい出会いや発見を感じていただけたらいいなと思っています。

最後に、「ご支援」に協力いたしました正山地区の皆さん本当にありがとうございました。



## 大洲育成園 イルミネーション★点灯のお知らせ



- ◆日 時 平成23年11月26日(土)  
午後6時から午後8時まで
- ◆場 所 大洲育成園(駐車場あり)
- ◆内 容 コンサート(入場無料)  
喫茶・桃太郎工房製品即売などを予定しています。
- ◆お問い合わせ先  
大洲育成園  
電話 25-5251  
担当 城戸

利用者、職員で地域のみなさまのご来園を心からお待ちしています。

## ふれあい・いきいきサロン お世話人交流会を開催します!

今年度も標記交流会を大洲市総合福祉センターほか大洲市内5カ所において下記の日程にて開催いたします。皆さまの参加をお待ちしています!

日 程	
平成23年11月10日(木)	いずれも
平成23年11月17日(木)	午後1時30分
平成23年11月24日(木)	開会
平成23年12月8日(木)	
平成23年12月15日(木)	

※日程は都合により変更することがあります

- 内 容: カラーセラピーを取り入れての交流会

★カラーセラピーとは、人の心と体に深く働きかける色彩の効果を用いて安らぎを与えること、心身のバランスを整えるものです。

- 対象者: サロン活動にあたられているお世話人・サロン活動に協力して頂いている方・サロン活動に参加されている方・在宅福祉推進員・その他サロン活動に興味関心のある方

- お問い合わせ先

大洲市社会福祉協議会 本所 地域福祉係  
電話 23-0313

季 季 季 季 季 季 季

# まじめのもの

八月一日

八月三十一日まで(敬称略)

**金銭の部**

## (一般分)

ASA大洲

村上 良太 大洲

ASA内子

上田 純二 大洲

## (指定分)

## 《久米地区社協へ》

久米体育協会 阿 藏

## 《菅田地区社協へ》

金野 勇 菅田町

## 《大川保健福祉協議会へ》

城戸 俊和 菅田町

## 《久米地区社協へ》

河内 久幸 蔵川

## 《三善地区社協へ》

谷口 義宗 成能

## 《佐々木利生 春賀》

芳我 勝博 松山市

## 《近藤 博道 松山市》

宇都宮穂奈子 上須戒

## 《肱川地区社協へ》

上田 英二 肱川町

飛野 虎生 肱川町  
《河辺地区社協へ》

草莽の一蚩 大洲市  
梅木 正 河辺町

柿本 恒男 西大洲  
柿木 正 河辺町

## 《ジョイフルダンスへ》

社会福祉法人 大洲育成園  
理事長 菊地 徹 市木

## 《浜田バンドへ》

社会福祉法人 大洲育成園  
理事長 菊地 徹 市木

## 《久米地区社協へ》

久米体育協会 阿 藏  
理事長 菊地 徹 市木

## 《大川保健福祉協議会へ》

久米体育協会 阿 藏  
理事長 菊地 徹 市木

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

評 九十歳(卒寿)を生きてこられた作者。戦中、戦後と激動の時代をひまわりのように明るくたくましく過して来られたのでしょうか。

ひまわりや卒寿は夢のごとくにて  
鶴岡 ユリ子

# 俳句ひろば

社協だより



## ■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チヅ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお便りお待ちしております。

お問い合わせは  
大洲市社会福祉協議会  
地域福祉係まで

## 心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水(一般相談) 火・木(法律相談) 金(介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時~16時
長浜支所	11月25日(金) 大洲市長浜体育館 13時~16時
肱川支所	11月4日(金) 大洲市肱川公民館 13時30分~16時30分
河辺支所	11月10日(木) 大洲市河辺老人福祉センター 9時~12時
お問合せ先 本所 ☎23-0313(代表)※相談室直通 長浜支所 ☎52-1194	☎23-5629 肱川支所 ☎34-2312 河辺支所 ☎39-2510